

一般質問

■風力発電施設建設について
反対の声が聞こえるが、どのように臨むのか？

質

風力発電は国を挙げて推進しているが、反対運動も各地で存在している。七尾市議会でも、これまでに複数の議員から多くの質問がなされている。また、朱鷺棲む里山鉦打クラブの代表は、世界農業遺産の能登半島において、国際保護鳥のトキの放鳥と風力発電建設事業の推進は相反し、矛盾することであると反対の姿勢を示している。風力発電施設建設への市民の反対の声が止まないが、今後、行政としてどのような姿勢で臨むのか伺う。



トキが舞う里山 (イメージ)

答

風力発電については、賛成か反対かというだけの単純な問題ではなく、再生可能エネルギーの普及は七尾市においても促進すべきではあるけれども、地域との調和、地域住民の理解が必要であると考えている。

今後、調査等の結果による環境保全措置、具体的な風車の規模と基数、設置位置などが準備書として公表されるが、風力発電が、環境保全上の懸念やトキの野生復帰を目指す過渡期に影響がないよう十分に配慮することを、市長意見としてしっかりと述べていきたい。議員も、情報等を注視し、耳を傾けていただければありがたい。



木下 敬夫 議員 (あすなろ)



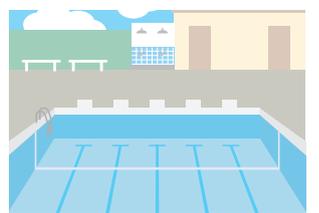
一般質問

■12月補正予算について

能登島小学校プール整備の内容は？



高橋 正浩 議員 (無会派)



質

能登島小学校のプールの新設について、規模及び設置される場所、多目的に利用する企画はあるかなど、どういった検討がなされているのか伺う。また、仮に移設する場合、現在の場所をどのように活用するのか。既存のプールをプールとして活用することは難しいと考えるが、サッカーグラウンドに数多くのサッカー選手が練習に来ている中で、廃墟のまま長く放置されるのももったいない。場所も活用可能なエリアであると考えられるので引き続きの検討を要望する。

答

現在利用しているプールは旧能登島町民プールであり、小学校のプールとしては大変大きいものであるが、老朽化が激しく、改修費も多額になることから、小学校の体育館横に学校規模に合わせたプールを新設する計画であり、多目的での利用は考えておらず、学校専用とする。現在のプールのある場所の跡地利用については、現在のところ未定である。

既存のプール (旧能登島町民プール) 50m×8コース、深さ1.2m	新設予定のプール (小学校体育館横) 25m×4コース 低学年用: 深さ70cm×2コース 高学年用: 深さ90cm×2コース
---------------------------------------	--

一般質問

■「ウイズコロナ」対応と「経済活性化・原油高騰」対策など、市民生活への影響について
原油・物価高騰に伴う生活支援・緩和措置を！

質

原油・物価の高騰に伴い公共施設の管理費も高騰している。「コミュニケーションセンター」を管理する地域づくり協議会やパトリアを運営する創生ななおなど、指定管理を請け負っている法人・団体の収入の柱は指定管理料であり、人件費の財源としても指定管理料は大きなウエイトを占める。

行政として、そこで勤務されている公務員ではない職員に対して、生活支援・緩和措置ということで、人件費の予算対応についてどのように考えているのか。職員の最低賃金が上がったときに上げるというのではなく、一時的な今の物価高騰や生活環境の急変というところで、財源的な支援が必要と思うがどう考えているか聞く。

答

法人の賃金や人件費は、基本的には七尾市の会計年度任用職員の取扱い等を参考にしながら、各団体と協議のうえ、決めている。

ただ、市としては、ここ近年、最低賃金の引上げの改訂幅がかなり大きくなっているため、そういったところに配慮しながら、最低賃金を下回ることはあってはならないこととして、しっかりと確認をしながら改定を行っているところである。



山崎 智之 議員 (灘会)

